平成 30 年度 西成区民意識調査(区民アンケート) 報告書



平成 31 年 2 月 大阪市西成区役所

目 次

Ι	調査の	の概要
---	-----	-----

	1.	調査の目的	1
	2.	調査の方法	1
	3.	回収状況	1
	4.	報告書の見方	1
П	į	調査の結果	
_	-		
	1.	回答者の属性	
		(1) 回答者の性別	
		(2) 回答者の年齢	
		(3) 回答者の居住地域 (4) 回答者の居住年数	
		(5) 回答者の子育ての状況	
		「広報・魅力発信」について	
	,	引 1 区役所の情報入手先	
	, ,	引 2 広報紙「にしなり我が町」の読書度	
		引 3 西成区の名所の認知度	
		月4 魅力発信の取組み	
	ļĖ	引 5 西成区のイメージ	10
	3.	「地域活動」について	11
		引 6 地域のまちづくり活動	
	引	引 7 地域活動の関心度	12
	4.	「防犯・防災」について	13
		引8 交通ルール・マナーに関する意識	13
	見	引9 安全なまちの認識	14
	見	引 10 災害への備え	15
	5	「子育て」について	16
			16
		引 12 子どもの遊び場の確保状況	
		····	18
	•		18
	•	引 14 見守り活動団体の認知度	
	ļĖ	引 15 - 障害者差別解消法の認知度	20
	7.	「人権・生涯学習」について	21
		引 16 人権に関する関心度	
		引 17 人権意識の高まりの認識	
		引 18 人権啓発事業のテーマ	
	艮	引 19 生涯学習事業の認知度	24

8. 「西原	以特区構想」について	25
問 20	西成特区構想の認知度	25
	あいりん地域の環境改善	
9. 「健康	凄づくり」について	30
問 22	健康への心がけ	30
問 23	健康への取り組み	33
問 24	結核患者発生の認知度	34
問 25	区役所等での無料結核検診の認知度	35
10. 「在	宅医療」について	36
問 26	医療や介護サービスの相談相手	36
問 27	在宅医療サービスの認知度	37
問 28	医療と介護が必要な場合の生活の場	38
問 29	人生の最期を過ごしたい場所	41

I 調査の概要

1. 調査の目的

西成区は、人情味にあふれ、古い歴史を有するなど魅力あふれる個性豊かなまちである。 しかしながら、少子高齢化やあいりん地域などの様々な課題を抱えており、それらを解 決するためには、24区一律の施策ではなく、西成区に特に有効な施策を検討し実施・推進 する「西成特区構想」をはじめとする様々な施策を進めていく必要がある。

そこで、区役所が取り組んでいる事業などについてのご意見やお考えをおたずねし、今後のまちづくり施策や事業を進めるうえで、参考資料とするため、区民意識調査(区民アンケート調査)を実施する。

2. 調査の方法

- (1) 調査対象 住民基本台帳及び外国人登録データから無作為に抽出した 18 歳以上の 区民
- (2) 調査方法 郵送配布、郵送回収
- (3) 調査期間 平成 31 年 1 月 8 日 (火) ~ 1 月 30 日 (水)

3. 回収状況

- (1) 対象者数 1,500 名
- (2) 発 送 数 1,422 名 (あて先不明等で 78 名未到達)
- (3) 有効回収数 453 票
- (4) 回 収率 30.2% (対象者数に対する有効回収率) 31.9% (発送数に対する有効回収率)

4. 報告書の見方

- (1) 集計結果は、すべて小数点以下第 2 位を四捨五入しており、回答比率の合計が 100% とならないことがある。
- (2) 複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が100%を超える。
- (3)%は、その質問の回答数(全体など)を母数として算出している。
- (4) 本文中、表やグラフに次にあげるような表示がある場合、複数回答を依頼した質問である。

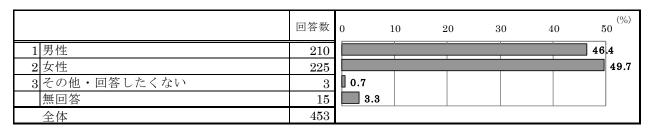
MA% (Multiple Answer) =回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合

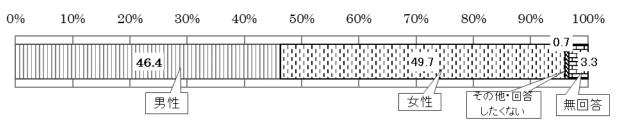
- (5)「全体」は有効回答 453 票であり、「該当数」は回答が限られた場合の合計である。
- (6) 本文中のグラフなどにおいて、長い文となる選択肢は簡略化している場合がある。
- (7) 年齢別については、年齢ごとの回答数が少ないため、参考として表示している。
- (8) 回答結果が 0.0%の場合、グラフにおいて、その表示を省略している場合がある。

Ⅱ 調査の結果

1. 回答者の属性

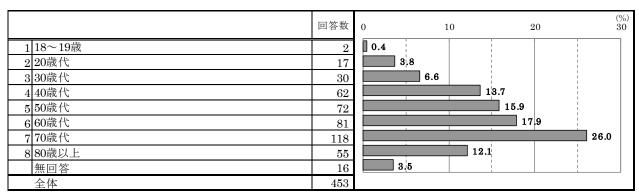
(1) 回答者の性別

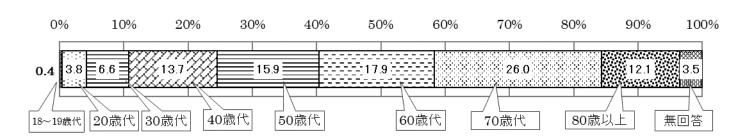




回答者の性別は、「男性」が46.4%、「女性」が49.7%となっている。

(2) 回答者の年齢



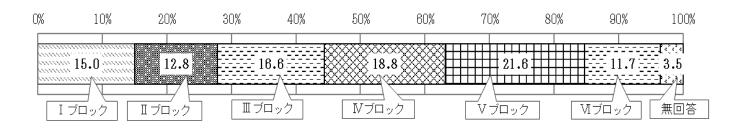


回答者の年齢は、「70歳代」が26.0%と最も多く、次いで「60歳代」が17.9%、「50歳代」が15.9%、「40歳代」が13.7%となっている。

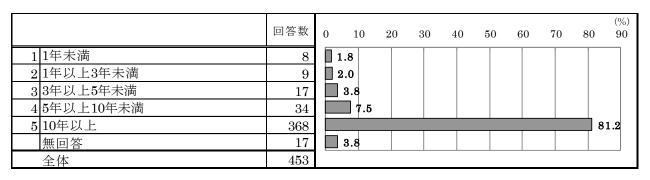
(3) 回答者の居住地域

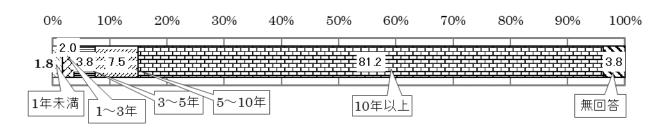


回答者の居住地(ブロック)は、「Vブロック」が 21.6%と最も多く、次いで「IVブロック」が 18.8%、「<math>IIブロック」が 16.6%、「<math>I ブロック」が 15.0%、「<math>II ブロック」が 12.8%、「VIブロック」が 11.7%となっている。



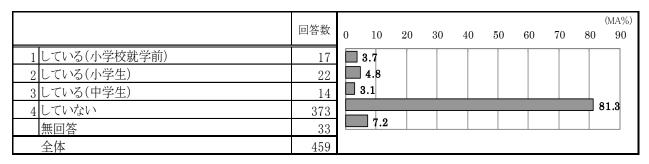
(4) 回答者の居住年数

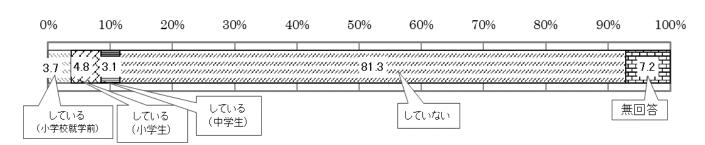




回答者の通算した西成区での居住年数は、「10年以上」が81.2%と8割を超えている。

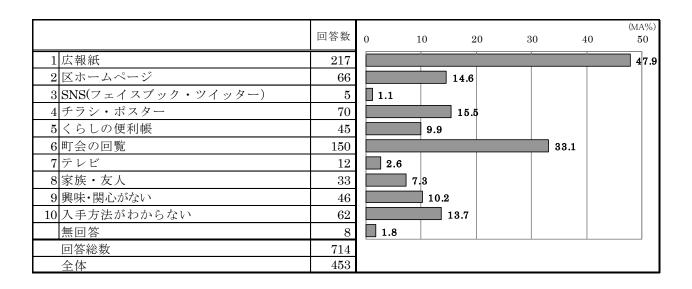
(5) 回答者の子育ての状況(中学生以下のお子さまの子育て)【複数回答】





2. 「広報・魅力発信」について

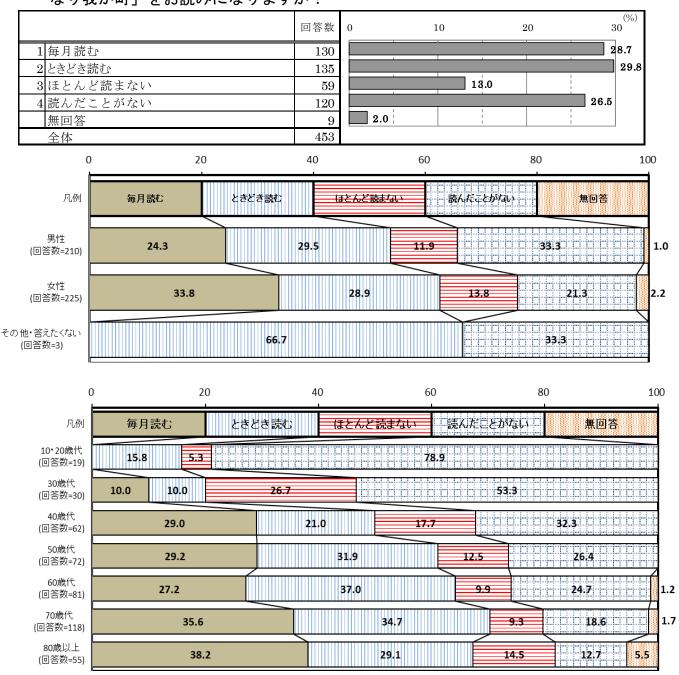
問1 **区役所の情報入手先** あなたは普段、区役所の情報をどこから入手しますか? 【複数回答】



「広報紙」が 47.9% と 4 割を超えており、次いで、「町会の回覧」が 33.1%、「チラシ・ポスター」が 15.5%、「区ホームページ」が 14.6% となっている。

一方、「興味・関心がない」が10.2%となっている。

問2 広報紙「にしなり我が町」の読書度 あなたは、西成区の広報紙である「にしなり我が町」をお読みになりますか?

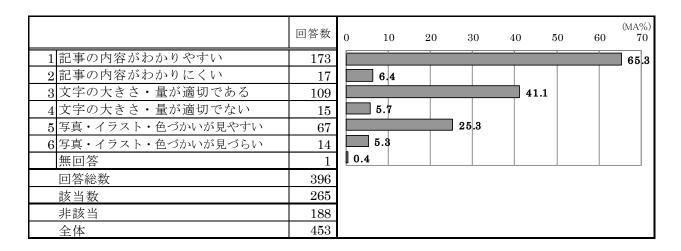


全体では、「毎月読む」が 28.7%、「ときどき読む」が 29.8%、合わせて "読んでいる" が 58.5%となっている。

一方、「読んだことがない」と「ほとんど読まない」を合せると39.5%となっている。

男女別にみると、『男性』は「毎月読む」が 24.3%、「ときどき読む」が 29.5%、『女性』は「毎月読む」が 33.8%、「ときどき読む」が 28.9%となっている。

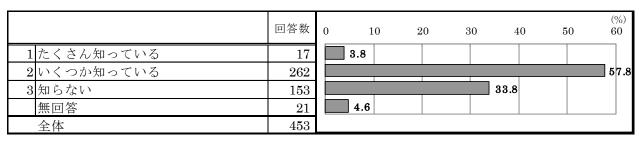
問 2-1 紙面の感想 (問 2 で「毎月読む」「ときどき読む」と回答の方のみ) 「にしなり我が町」の紙面についてどのように思いますか?【複数回答】

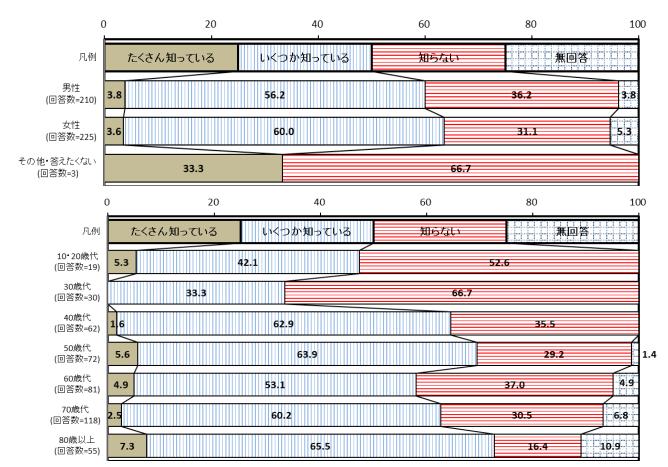


「記事の内容がわかりやすい」が 65.3%と最も多く、次いで、「文字の大きさ・量が適切である」が 41.1%、「写真・イラスト・色づかいが見やすい」が 25.3%となっている。

問3 西成区の名所の認知度 西成区には、神社やお寺、旧跡、芸術文化に関する施設など、歴史的・文化的な名所がたくさんありますが、あなたはどの程度知っていますか?

また、あなたが区内でおススメする場所・ものがあれば教えてください。



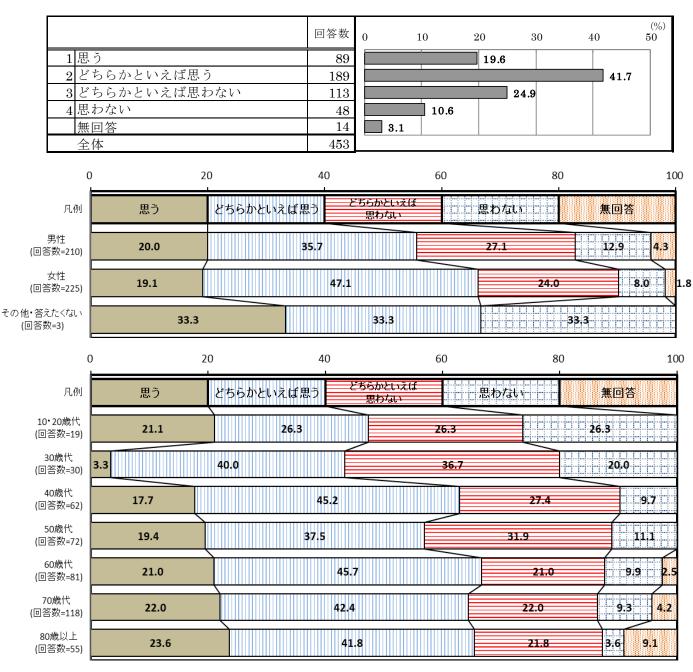


※「おススメする場所・もの」の主なもの:生根神社、天下茶屋跡、下水処理場のつつ じ、聖天下、千本松の渡し場、めがね橋の夕日など

全体では、「たくさん知っている」が 3.8%、「いくつか知っている」が 57.8%、合わせて "知っている"が 61.6%となっている。

男女別にみると、"知っている"は『男性』が60.0%、『女性』が63.6%となっている。

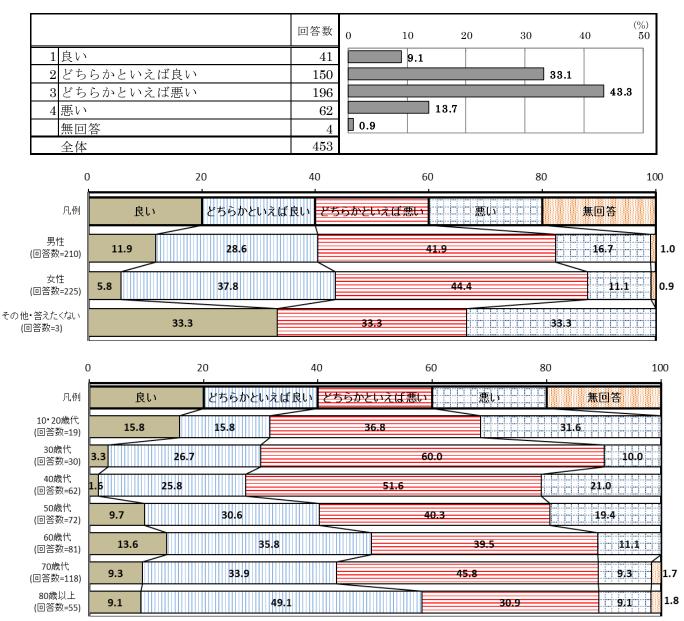
問4 魅力発信の取組み 区役所では、観光マップやホームページ等を用いて、西成 区の歴史や文化などの魅力を発信していますが、このような取組みがまちの活性化 につながっていると思いますか?



全体では、「思う」が 19.6%、「どちらかといえば思う」が 41.7%、合わせて "思う" が 61.3%となっている。

男女別にみると、『男性』は「思う」が 20.0%、「どちらかといえば思う」が 35.7%、『女性』は「思う」が 19.1%、「どちらかといえば思う」が 47.1%となっている。

問5 西成区のイメージ あなたが持っている西成区のイメージはどれに近いですか?



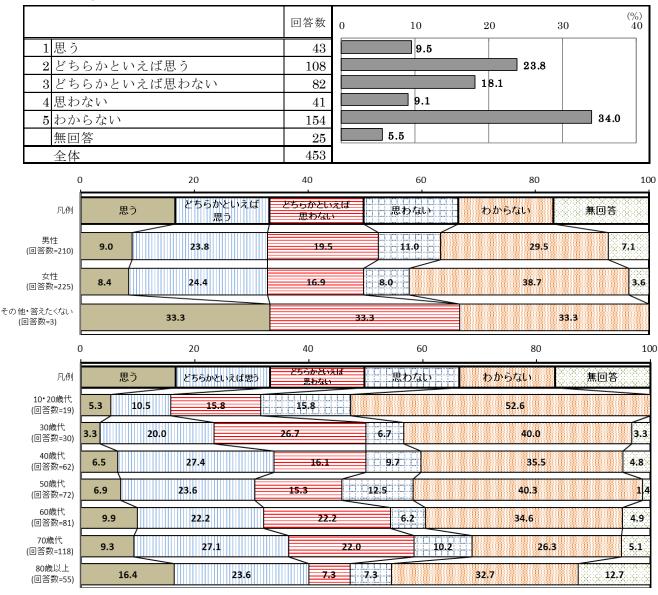
全体では、「良い」が 9.1%、「どちらかといえば良い」が 33.1%、合わせて "良い" が 42.2% となっている。

一方、「どちらかといえば悪い」が 43.3%、「悪い」が 13.7%、合わせて "悪い" 57.0% となっている。

男女別にみると、『男性』の"良い"が40.5%、"悪い"が58.6%、『女性』の"良い"が43.6%、"悪い"が55.5%となっている。

3.「地域活動」について

問6 地域のまちづくり活動 あなたは、地域のまちづくりに関する活動が、地域団体やNPO、企業などさまざまな活動主体の連携・協働により進められていると思いますか?

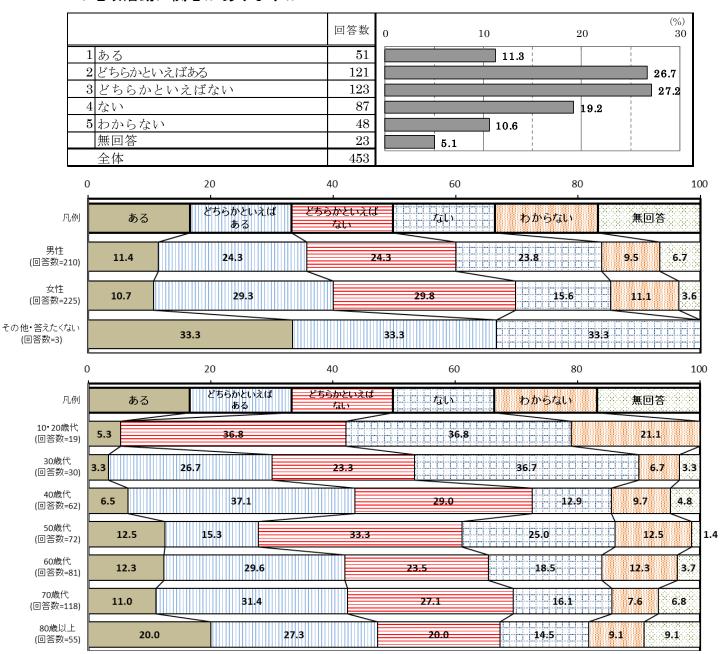


全体では、「思う」が 9.5%、「どちらかといえば思う」が 23.8%、合わせて "思う" が 33.3% となっている。

一方、「どちらかといえば思わない」が 18.1%、「思わない」が 9.1%、合わせて "思わない" が 27.2%となっている。

男女別にみると、『男性』は「思う」が 9.0%、「どちらかといえば思う」が 23.8%、『女性』は「思う」が 8.4%、「どちらかといえば思う」が 24.4%となっている。

問7 地域活動の関心度 あなたは、お住まいの地域で行われる催しもの、事業など の地域活動に関心がありますか?



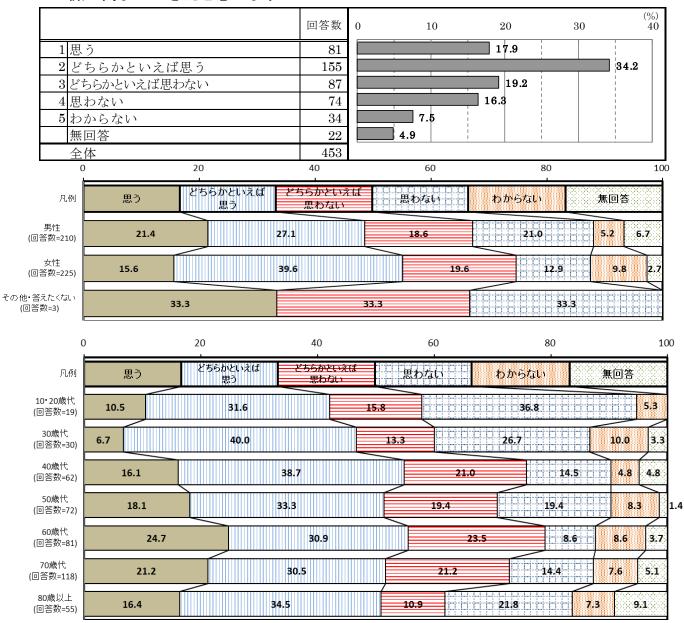
全体では、「ある」が 11.3%、「どちらかといえばある」が 26.7%、合わせて "ある" が 38.0%となっている。

一方、「どちらかといえばない」が 27.2%、「ない」が 19.2%、合わせて "ない" が 46.4% となっている。

男女別にみると、『男性』は"ある"が 35.7%、"ない"が 48.1%、『女性』は"ある"が 40.0%、"ない"が 45.4%となっている。

4. 「防犯・防災」について

問8 **交通ルール・マナーに関する意識** あなたは、交通ルール・マナーに関する意 識が高まってきたと思いますか?



交通ルール・マナーに関する意識が高まってきたと「思う」が 17.9%、「どちらかといえば思う」が 34.2%、合わせて "思う"が 52.1%となっている。

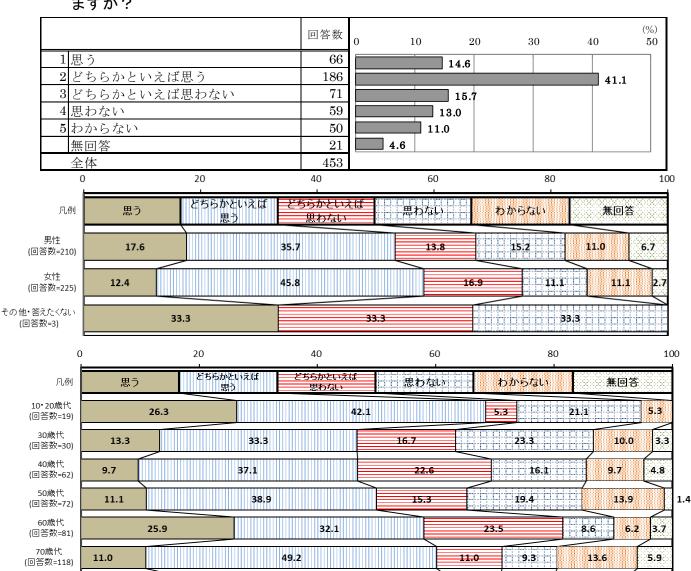
一方、「どちらかといえば思わない」が 19.2%、「思わない」が 16.3%、合わせて "思わない" が 35.5%となっている。

男女別にみると、『男性』は"思う"が 48.5%、"思わない"が 39.6%、『女性』は"思う"が 55.2%、"思わない"が 32.5%となっている。

9.1

12.7

7.3



問9 **安全なまちの認識** あなたは、西成区は安心安全なまちに変わってきたと思いますか?

西成区が安心安全なまちに変わってきたと「思う」が 14.6%、「どちらかといえば思う」が 41.1%、合わせて "思う"が 55.7%となっている。

45.5

80歳以上

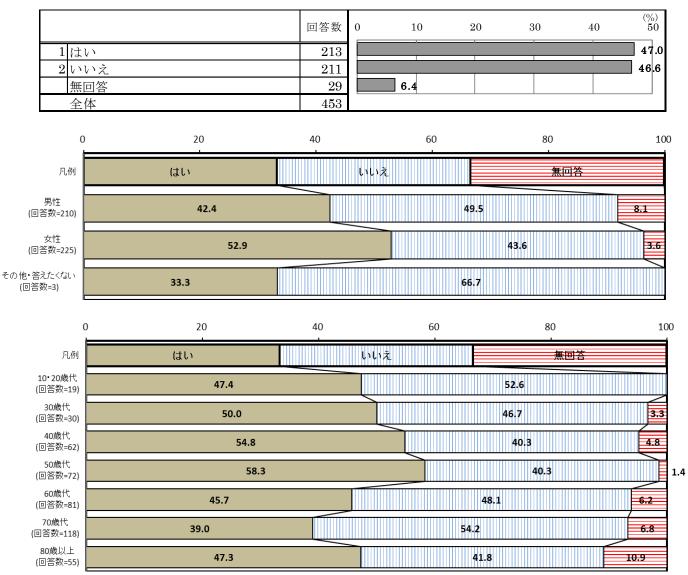
(回答数=55)

16.4

一方、「どちらかといえば思わない」が 15.7%、「思わない」が 13.0%、合わせて "思わない" が 28.7%となっている。

男女別にみると、『男性』は"思う"が 53.3%、"思わない"が 29.0%、『女性』は"思う"が 58.2%、"思わない"が 28.0%となっている。

問 10 災害への備え あなたは、この 1 年間で備蓄や避難所の確認など災害に対する備えを行いましたか(行っていますか)?

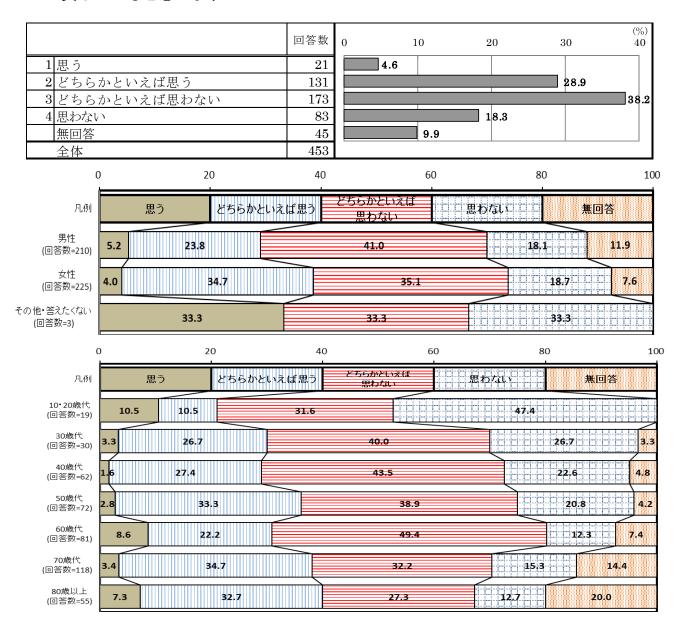


この1年間で備蓄や避難所の確認など災害に対する備えができているかに関して、「はい」が47.0%、「いいえ」が46.6%となっている。

男女別にみると、『男性』の「はい」が 42.4%、「いいえ」が 49.5%となっている。『女性』の「はい」が 52.9%、「いいえ」が 43.6%となっている。

5. 「子育て」について

問 11 **子育て環境の充実度** あなたは、西成区は安心して子育てができる環境が充 実していると思いますか?

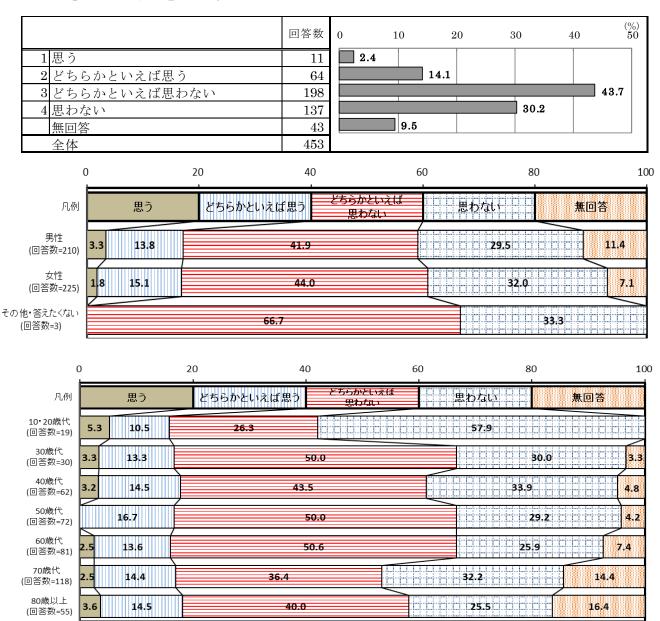


西成区は安心して子育てができる環境が充実していると「思う」が 4.6%、「どちらかといえば思う」が 28.9%、合わせて "思う"が 33.5%となっている。

一方、「どちらかといえば思わない」が 38.2%、「思わない」が 18.3%、合わせて "思わない" が 56.5%となっている。

男女別にみると、『男性』は"思う"が29.0%、"思わない"が59.1%、『女性』は"思う"が38.7%、"思わない"が53.8%となっている。

問 12 子どもの遊び場の確保状況 あなたは、地域の子どもの遊び場が十分に確保 されていると思いますか?



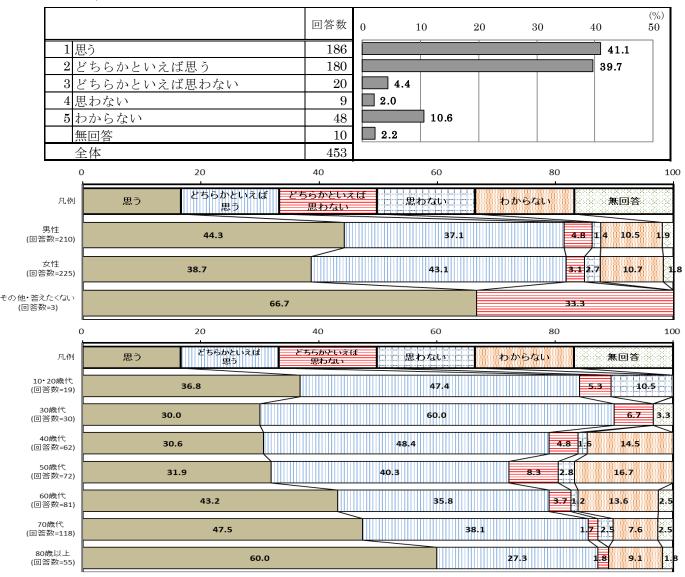
地域の子どもの遊び場が十分に確保されていると「思う」が 2.4%、「どちらかといえば思う」が 14.1%、合わせて "思う" が 16.5%となっている。

一方、「どちらかといえば思わない」が 43.7%、「思わない」が 30.2%、合わせて "思わない" が 73.9%となっている。

男女別にみると、『男性』の"思う"が17.1%、"思わない"が71.4%、『女性』の"思う"が16.9%、"思わない"が76.0%となっている。

6.「福祉」について

問 13 高齢者や障がい者への見守り活動の認識 あなたは、身近な地域で、高齢者 や障がい者など、支援が必要な人の見守り活動に関わっていくことが必要だと思い ますか?

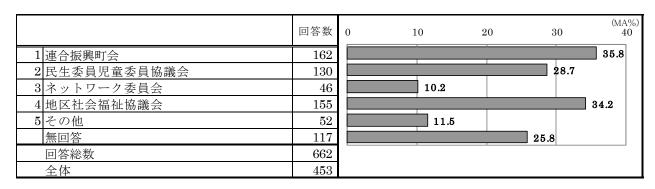


高齢者や障がい者など、支援が必要な人の見守り活動に関わっていくことが必要だと「思う」が 41.1%、「どちらかといえば思う」が 39.7%、合わせて "思う"が 80.8%となっている。

一方、「どちらかといえば思わない」が 4.4%、「思わない」が 2.0%、合わせて "思わない" が 6.4%となっている。

男女別にみると、『男性』の"思う"が81.4%、"思わない"が6.2%、『女性』の"思う"が81.8%、"思わない"が5.8%となっている。

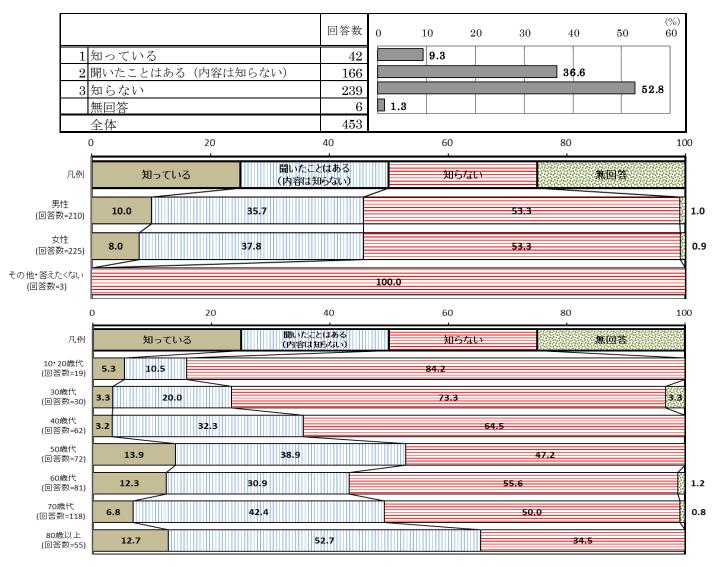
問 14 **見守り活動団体の認知度** 地域で見守り活動を行っている団体のうち、あなたが知っているものはありますか?【複数回答】



※「その他」の主なもの:防犯パトロール隊、老人会の見守り隊、集合団地の役員

地域で見守り活動を行っている団体のうち、知っているもの(複数回答)は、「連合振興町会」が35.8%と最も多く、次いで、「地区社会福祉協議会」が34.2%、「民生委員児童委員協議会」が28.7%となっている。

問 15 **障害者差別解消法の認知度** 障がいのある人もない人も、お互いに、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をめざして、障害者差別解消法が、平成 28 年 4 月 1 日から施行されました。あなたは、この法律を知っていますか?

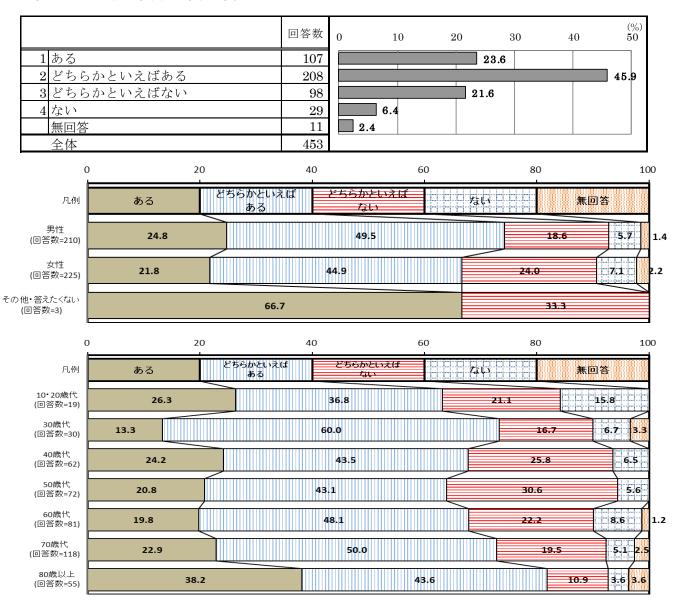


障害者差別解消法を「知っている」が 9.3%、「聞いたことはある (内容は知らない)」が 36.6%、「知らない」が 52.8%となっている。

男女別にみると、『男性』の「知っている」が 10.0%、「聞いたことはある(内容は知らない)」が 35.7%、「知らない」が 53.3%となっている。『女性』の「知っている」が 8.0%、「聞いたことはある(内容は知らない)」が 37.8%、「知らない」が 53.3%となっている。

7. 「人権・生涯学習」について

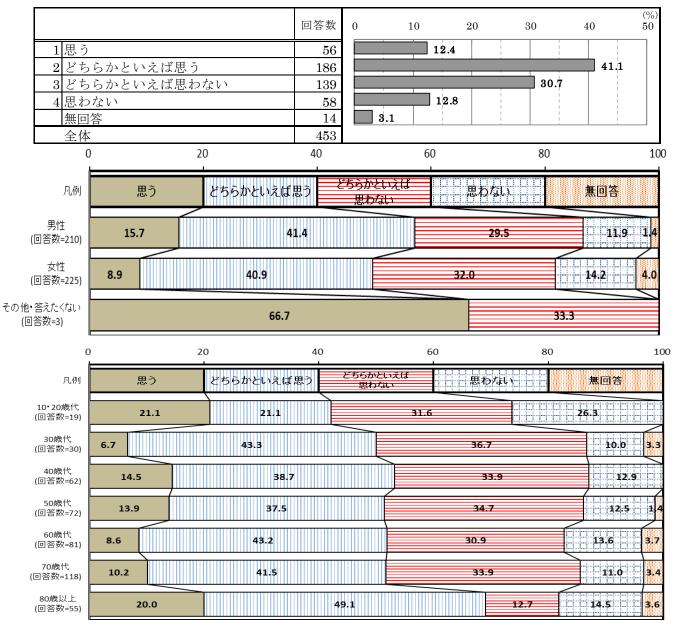
問 16 **人権に関する関心度** あなたは、人権について関心がありますか?



人権についての関心度は、「どちらかといえばある」が 45.9%と最も多く、次いで「ある」が 23.6%、「どちらかといえばない」が 21.6%となっている。「ある」と「どちらかといえば ある」を合わせて"人権について関心がある"は 69.5%となっている。

男女別にみると、"人権について関心がある"のは『男性』が 74.3%、『女性』が 66.7% となっている。

問 17 **人権意識の高まりの認識** あなたは、以前に比べて人権意識が高まったと思いますか?

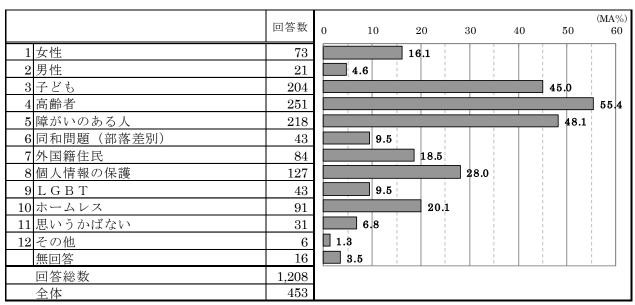


以前に比べて人権意識が高まったと「思う」が 12.4%、「どちらかといえば思う」が 41.1%、合わせて "思う" が 53.5%となっている。

一方で、「どちらかといえば思わない」が 30.7%、「思わない」が 12.8%、合わせて "思わない" が 43.5%となっている。

男女別でみると、『男性』の"思う"が 57.1%、"思わない"が 41.4%、『女性』の"思う"が 49.8%、"思わない"が 46.2%となっている。

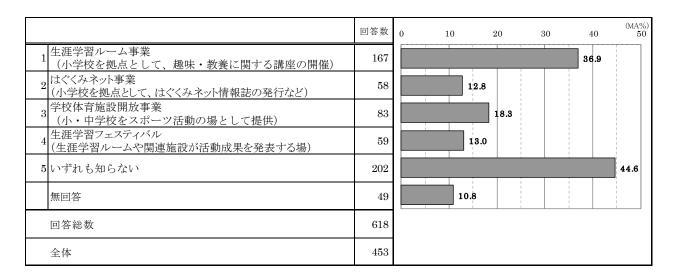
問 18 **人権啓発事業のテーマ** あなたが、区の人権啓発事業で、特に力を入れるべきだと思うテーマは次のうちどれですか?【複数回答】



※「その他」の主な内容:外国籍学生、観光客など

区の人権啓発事業で、特に力を入れるべきだと思うテーマ(複数回答)は、「高齢者」が55.4%、「障がいのある人」が48.1%、「子ども」が45.0%、「個人情報の保護」が28.0%、「ホームレス」が20.1%の順となっている。

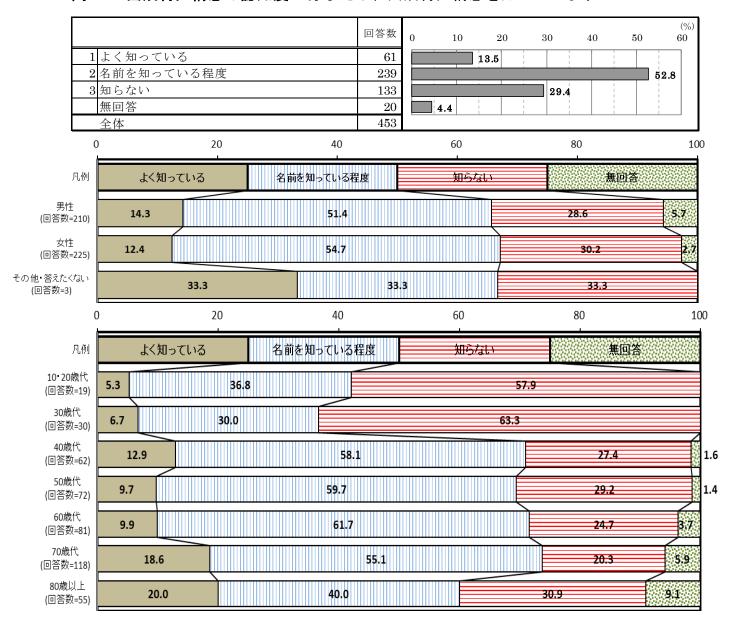
問 19 **生涯学習事業の認知度** 区内の生涯学習事業のうち、あなたが知っているものはありますか?【複数回答】



区内の生涯学習事業のうち、知っているもの(複数回答)は、「生涯学習ルーム事業」が36.9%、「学校体育施設開放事業」が18.3%となっているが、「いずれも知らない」が44.6%と最も多くなっている。

8. 「西成特区構想」について

間20 西成特区構想の認知度 あなたは、西成特区構想を知っていますか?

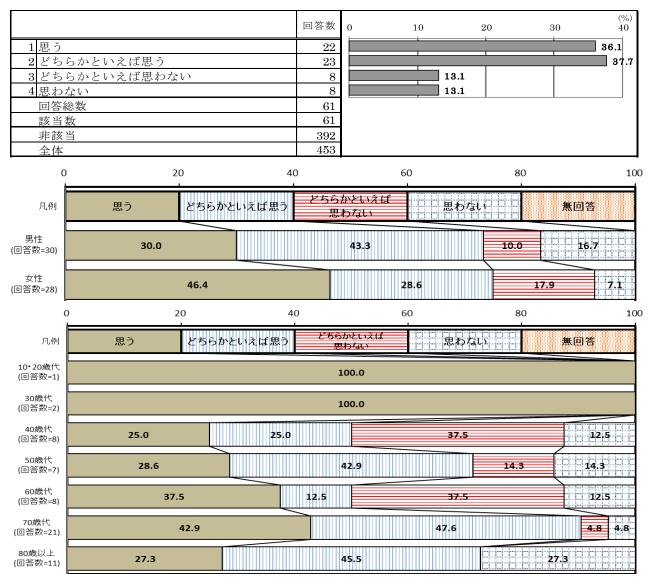


西成特区構想の認知度は、「名前を知っている程度」が 52.8%であり、次いで、「知らない」 が 29.4%、「よく知っている」が 13.5%となっている。

「よく知っている」(13.5%) と「名前を知っている程度」(52.8%) を合わせた西成特区 構想を"知っている"人は66.3%となっている。

男女別にみると、西成特区構想を"知っている"人は、『男性』が 65.7%、『女性』が 67.1% となっている。

問 20-1 西成特区構想による改善効果 (問 20 で「よく知っている」と回答された かたのみ) あなたは、西成特区構想が実施されてから、西成区は良くなったと思いますか?



西成特区構想により西成区が良くなったかについては、「どちらかといえば思う」が 37.7% で最も多く、次いで、「思う」が 36.1%、「どちらかといえば思わない」と「思わない」が 13.1% となっている。

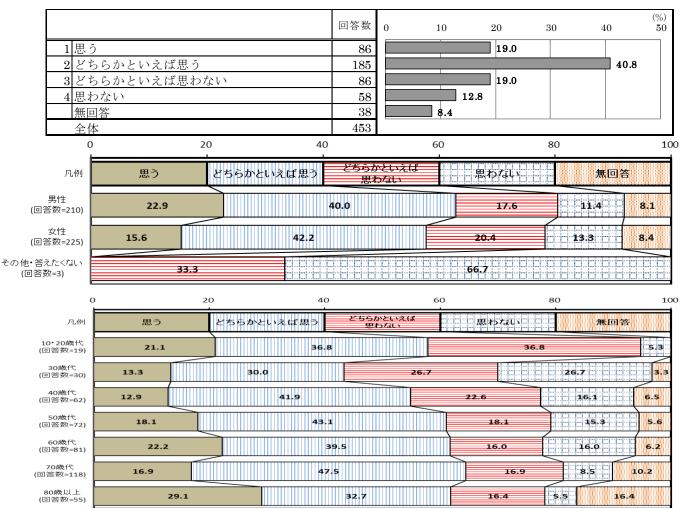
「思う」(36.1%) と「どちらかといえば思う」(37.7%) を合わせた "西成特区構想により西成区が良くなったと思っている"人は73.8%となっている。

一方、「思わない」(13.1%) と「どちらかといえば思わない」(13.1%) を合わせた"西成特区構想により西成区が良くなったと思っていない"人は26.2%となっている。

男女別にみると、『男性』の"思う"が73.3%、"思わない"が26.7%、『女性』は、"思う"が75.0%、"思わない"が25.0%となっている。

問 21 **あいりん地域の環境改善**大阪市、大阪府、大阪府警察が協働で西成特区構想に呼応して、巡回・啓発活動によるごみの不法投棄対策や迷惑駐輪対策、見守り活動などのいまみや小中一貫校周辺の通学路を中心とした安全対策、薬物依存症者等に対する支援や薬物事犯に対する取締活動等の薬物対策など、あいりん地域の環境整備の取組みを推進しています。

このような取組みにより、あなたは、あいりん地域の環境が良くなったと思いますか?

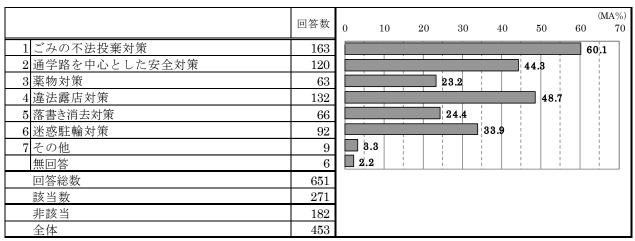


西成特区構想によりあいりん地域の環境が良くなったかについては、「どちらかといえば思う」が 40.8%で最も多く、次いで、「思う」と「どちらかといえば思わない」が 19.0%、「思わない」が 12.8%となっている。

「思う」(19.0%) と「どちらかといえば思う」(40.8%) を合わせた"あいりん地域の環境が良くなった"と思っている人は59.8%となっている。

男女別にみると、"あいりん地域の環境が良くなった"と思っている人は、『男性』が 62.9%、『女性』が 57.8%となっている。

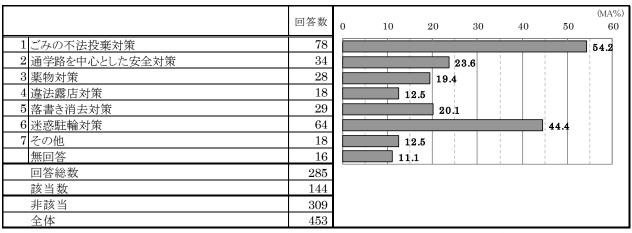
問 21-1 あいりん地域の環境改善 (問 21 で「思う」「どちらかといえば思う」と回答の方のみ)どの取組みにより良くなったと思いますか?【複数回答】



※「その他」の主な内容:生活環境の見直しなど

"あいりん地域の環境"が良くなった取組み(複数回答)は、「ごみの不法投棄対策」が60.1%で最も多く、次いで「違法露店対策」が48.7%、「通学路を中心とした安全対策」が44.3%、「迷惑駐輪対策」が33.9%となっている。

問 21-2 あいりん地域の環境改善 (問 21 で「どちらかといえば思わない」「思わない」と回答の方のみ)良くなったと思わない理由として、改善が進んでいないことは何だと思いますか?【複数回答】



※「その他」の主な内容:外国人観光客のマナー、スマホ(歩き、自転車、車など)、 ホームレスが多い、空家放置、犬の散歩など

"あいりん地域の環境"が良くなったと思わないこと(複数回答)としては、「ごみの不法 投棄対策」が54.2%で最も多く、次いで「迷惑駐輪対策」が44.4%、「通学路を中心とした 安全対策」が23.6%、「落書き消去対策」が20.1%、「薬物対策」が19.4%となっている。